

No	タイトル	Sub	本文	変更点(上段)、及びシステム対応(下段)	ご使用方法等	主な画面変更点
1	回復期リハビリテーション病棟の単位数の包括	1	入院中の患者に対する、心大血管疾患リハビリテーション料、脳血管疾患等リハビリテーション料、運動器リハビリテーション料、呼吸器リハビリテーション料又は廃用症候群リハビリテーション料であって1日につき6単位を超えるもの(告示別表第9の3に規定する「脳血管疾患等うちで発症後60日以内のもの」を除く。)の費用(当該保険医療機関における回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーションの提供実績が一定水準以上であるとともに、効果に係る実績が一定の水準を下回る場合に限る。)	一定の水準に達しない場合、1日6単位を超えて提供される疾患別リハビリテーション料を、回復期リハビリテーション病棟入院料に包括する	必要に応じて、帳票の出力を行って下さい	
2	心大血管リハビリテーション料	1	点数の見直し	<p>心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅱ) 105点 → 125点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの算定変換追加登録 現行の点数マスタを2016/3/31で終了し、新点数のマスタを2016/04/01から有効とする</p>	出力時、設定された点数で表示されます	
3	脳血管疾患等リハビリテーション料	2	標準的算定日数の起算日の見直し	<p>脳血管疾患等リハビリテーション料より、廃用症候群を廃止する</p> <p>現行算定中の患者様対応が必要であるため、対応なし</p> <p>(現行算定患者様対象が存在しなくなった時点にて、病院様にて終了を登録) No4への移行となるため、2016年4月1日以降の廃用症候群の患者様は、脳血管・廃用症候群→廃用症候群への登録切換えが必要(再オーダーもしくはリハッシュでの再登録)</p> <p>それぞれ発症、手術又は急性増悪から180日以内に限り所定点数を算定する ↓ 急性疾患、手術、及び慢性疾患の急性増悪等の患者はそれぞれ発症、手術又は急性増悪から180日以内に限り、その他のものについては最初に診察された時点から180日以内に限り所定点数を算定する</p> <p>病名情報画面に「初診日」を追加します ※初診日を登録時、起算日へ設定するか否かのメッセージを表示します</p>	2016年4月1日以降より、廃用症候群への移行が必要となります	

No	タイトル	Sub	本文	変更点(上段)、及びシステム対応(下段)	ご使用方法等	主な画面変更点																																												
3			<p>点数の見直し(要介護被保険者に対する)</p> <p>[維持期リハビリテーションを受ける患者が要介護被保険者等である場合] 脳血管疾患等リハビリテーション料(I)(要介護) 221 → 147点 脳血管疾患等リハビリテーション料(II)(要介護) 180 → 120点 脳血管疾患等リハビリテーション料(III)(要介護) 90 → 60点</p> <p>[要介護被保険者に対して維持期リハビリテーションを実施する保険医療機関において、介護保険のリハビリテーションの実績がない場合] 脳血管疾患等リハビリテーション料(I)(要介護) 199 → 118点 脳血管疾患等リハビリテーション料(II)(要介護) 162 → 96点 脳血管疾患等リハビリテーション料(III)(要介護) 81 → 48点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの算定変換追加登録 現行の点数マスタを2016/3/31で終了し、新点数のマスタを2016/04/01から有効とする</p>	<p>[維持期リハビリテーションを受ける患者が要介護被保険者等である場合] 脳血管疾患等リハビリテーション料(I)(要介護) 221 → 147点 脳血管疾患等リハビリテーション料(II)(要介護) 180 → 120点 脳血管疾患等リハビリテーション料(III)(要介護) 90 → 60点</p> <p>[要介護被保険者に対して維持期リハビリテーションを実施する保険医療機関において、介護保険のリハビリテーションの実績がない場合] 脳血管疾患等リハビリテーション料(I)(要介護) 199 → 118点 脳血管疾患等リハビリテーション料(II)(要介護) 162 → 96点 脳血管疾患等リハビリテーション料(III)(要介護) 81 → 48点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの算定変換追加登録 現行の点数マスタを2016/3/31で終了し、新点数のマスタを2016/04/01から有効とする</p>	<p>出力時、設定された点数で表示されます</p>	<p>平成 28年 03月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>6日病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> </table> <p>名称 点数 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 合計</p> <p>脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)(要介護) 221 1 1</p> <p>平成 28年 04月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>6日病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> </table> <p>名称 点数 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 合計</p> <p>脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)(要介護) 147 1 1</p>	ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	6日病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室		ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	6日病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室	
ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	6日病棟	一般病棟																																								
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																									
ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	6日病棟	一般病棟																																								
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																									
4	(新設) 廃用症候群リハビリテーション料	1	<p>廃用症候群の診断又は急性増悪から120日以内に限り所定点数を算定する</p> <p>(新設) 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ) 180点 (新設) 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ) 146点 (新設) 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅲ) 77点</p> <p>① 疾患区分(病名区分)に廃用症候群を追加 ② 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ③ 行為マスタの追加登録 廃用症候群を新規登録する ④ 行為マスタの算定変換追加登録 新点数のマスタを2016/4/1から有効とする</p>	<p>(新設) 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ) 180点 (新設) 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ) 146点 (新設) 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅲ) 77点</p>	<p>行為選択時、廃用症候群を選択して頂きます</p>	<p>[Sample病院] 疾患区分マスタ</p> <p>F 2 F 7 Esc 登録 取消 終了</p> <table border="1"> <tr> <th>コード</th> <th>疾患区分</th> <th>使用</th> <th>算定日数</th> <th>削除不可</th> <th>廃用</th> <th>オ-ダ'コード'</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>心大血管疾患</td> <td>☑</td> <td>150</td> <td>☑</td> <td>☑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>がん患者</td> <td>☑</td> <td>0</td> <td>☑</td> <td>☑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>摂食機能</td> <td>☑</td> <td>0</td> <td>☑</td> <td>☑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>難病</td> <td>☑</td> <td>0</td> <td>☑</td> <td>☑</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>廃用症候群</td> <td>☑</td> <td>120</td> <td>☑</td> <td>☑</td> <td></td> </tr> </table> <p>廃用症候群を追加 ※コードは病院様環境により異なります</p> <p>患者病名情報 ログイン: 平成28年 2月26日 理学 A</p> <p>F 1 F 2 F 7 F 8 検索 登録 取消 削除</p> <p>ID 999000001 氏名 テスト 患者01 男性 生年月日 昭和 52年01月</p> <p>モード ●登録 ●修正 オ-ダ番号</p> <p>診察日 平成 28年03月01日 診察者</p> <p>疾患区分 廃用症候群 ☑理学療法 ☑作業療法 ☑言語聴覚療法</p> <p>算定日数 120日 算定期間 平成28年02月01日 ~ 平成28年05月30日</p> <p>病名 テスト病名</p> <p><input type="checkbox"/> 廃用症候群 <input type="checkbox"/> 加算対象外</p>	コード	疾患区分	使用	算定日数	削除不可	廃用	オ-ダ'コード'	1	心大血管疾患	☑	150	☑	☑		8	がん患者	☑	0	☑	☑		7	摂食機能	☑	0	☑	☑		8	難病	☑	0	☑	☑		9	廃用症候群	☑	120	☑	☑			
コード	疾患区分	使用	算定日数	削除不可	廃用	オ-ダ'コード'																																												
1	心大血管疾患	☑	150	☑	☑																																													
8	がん患者	☑	0	☑	☑																																													
7	摂食機能	☑	0	☑	☑																																													
8	難病	☑	0	☑	☑																																													
9	廃用症候群	☑	120	☑	☑																																													
2	(新設) (要介護被保険者に対する)		<p>[維持期リハビリテーションを受ける患者が要介護被保険者等である場合] 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)(要介護) 108点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)(要介護) 88点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅲ)(要介護) 46点</p> <p>[要介護被保険者に対して維持期リハビリテーションを実施する保険医療機関において、介護保険のリハビリテーションの実績がない場合] 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)(要介護) 87点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)(要介護) 71点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅲ)(要介護) 37点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの算定変換追加登録 新点数のマスタを2016/04/01から有効とする</p>	<p>[維持期リハビリテーションを受ける患者が要介護被保険者等である場合] 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)(要介護) 108点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)(要介護) 88点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅲ)(要介護) 46点</p> <p>[要介護被保険者に対して維持期リハビリテーションを実施する保険医療機関において、介護保険のリハビリテーションの実績がない場合] 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)(要介護) 87点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅱ)(要介護) 71点 廃用症候群リハビリテーション料(Ⅲ)(要介護) 37点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの算定変換追加登録 新点数のマスタを2016/04/01から有効とする</p>	<p>行為選択時、廃用症候群を選択して頂きます</p>	<p>新設の為、2016年3月までデータがありませんので出力されません</p> <p>平成 28年 04月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>5日病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> </table> <p>名称 点数 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 合計</p> <p>脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)(要介護) 108 1 1</p>	ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5日病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																							
ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5日病棟	一般病棟																																								
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																									
1	標準的算定日数の起算日の見直し		<p>それぞれ発症、手術又は急性増悪から150日以内に限り所定点数を算定する</p> <p>↓ 急性疾患、手術、及び慢性疾患の急性増悪等の患者はそれぞれ発症、手術又は急性増悪から150日以内に限り、その他のものについては最初に診察された時点から150日以内に限り所定点数を算定する</p> <p>病名情報画面に「初診日」を追加します ※初診日を登録時、起算日へ設定するか否かのメッセージを表示します</p>	<p>それぞれ発症、手術又は急性増悪から150日以内に限り所定点数を算定する</p> <p>↓ 急性疾患、手術、及び慢性疾患の急性増悪等の患者はそれぞれ発症、手術又は急性増悪から150日以内に限り、その他のものについては最初に診察された時点から150日以内に限り所定点数を算定する</p> <p>病名情報画面に「初診日」を追加します ※初診日を登録時、起算日へ設定するか否かのメッセージを表示します</p>	<p>初診日が起算日になる場合、設定を行って下さい</p>	<p>発症日 起算日</p> <p>手術日 加算起算日</p> <p>急性増悪日</p> <p>治療開始日</p> <p>初診日 2016年02月01日</p> <p>転帰日</p> <p><input type="checkbox"/> 算定日数除外 <input type="checkbox"/> 急性発症した脳血管疾患等 <input type="checkbox"/> 早期歩行、ADLの自立等を目的 <input type="checkbox"/> 実施表出力</p> <p>起算日設定</p> <p>初診日を起算日に設定しますか?</p> <p>はい(Y) いいえ(N)</p>																																												

No	タイトル	Sub	本文	変更点(上段)、及びシステム対応(下段)	ご使用方法等	主な画面変更点																																																																																																																																																										
5	運動器リハビリテーション料	2	点数の見直し	運動器リハビリテーション料(I) 180 → 185点	出力時、設定された点数で表示されます	<p>平成 28年 03月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>5B病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>運動器リハビリテーション(1)</td> <td>点数</td> <td>180</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td colspan="17"></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>平成 28年 04月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>5B病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>運動器リハビリテーション(1)</td> <td>点数</td> <td>185</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td colspan="17"></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table>	ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室		名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	180	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																		1	1	ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室		名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	185	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																		1	1
		ID	999000001	生年月日		昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟																																																																																																																																																			
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																																																																																																																																							
名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	180	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																																																																																																																													
																	1	1																																																																																																																																														
ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟																																																																																																																																																						
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																																																																																																																																							
名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	185	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																																																																																																																													
																	1	1																																																																																																																																														
3	点数の見直し(要介護被保険者に対する)	<p>[維持期リハビリテーションを受ける患者が要介護被保険者等である場合] 運動器リハビリテーション料(I)(要介護) 163 → 111点 運動器リハビリテーション料(II)(要介護) 154 → 102点 運動器リハビリテーション料(III)(要介護) 85 → 51点</p> <p>[要介護被保険者に対して維持期リハビリテーションを実施する保険医療機関において、介護保険のリハビリテーションの実績がない場合] 運動器リハビリテーション料(I)(要介護) 147 → 89点 運動器リハビリテーション料(II)(要介護) 139 → 82点 運動器リハビリテーション料(III)(要介護) 77 → 41点</p>	<p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する</p> <p>② 行為マスタの算定変換追加登録 現行の点数マスタを2016/3/31で終了し、新点数のマスタを2016/04/01から有効とする</p>	出力時、設定された点数で表示されます	<p>平成 28年 03月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>5B病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>運動器リハビリテーション(1)</td> <td>点数</td> <td>163</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td colspan="17"></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>平成 28年 04月 【リハビリテーション実施表】 印刷日: 2016/ 2/26 (1 / 1)</p> <table border="1"> <tr> <td>ID</td> <td>999000001</td> <td>生年月日</td> <td>昭和 52年01月01日生</td> <td>39歳</td> <td>入院</td> <td>入院日</td> <td>平成 28年02月01日</td> <td>病棟</td> <td>5B病棟</td> <td>一般病棟</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>テスト 患者01</td> <td>性別</td> <td>男性</td> <td>保険</td> <td>要介護</td> <td>入院</td> <td>退院日</td> <td></td> <td>病室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>運動器リハビリテーション(1)</td> <td>点数</td> <td>111</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>31</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td colspan="17"></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table>	ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室		名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	163	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																		1	1	ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟	氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室		名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	111	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																		1	1	
ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟																																																																																																																																																						
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																																																																																																																																							
名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	163	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																																																																																																																													
																	1	1																																																																																																																																														
ID	999000001	生年月日	昭和 52年01月01日生	39歳	入院	入院日	平成 28年02月01日	病棟	5B病棟	一般病棟																																																																																																																																																						
氏名	テスト 患者01	性別	男性	保険	要介護	入院	退院日		病室																																																																																																																																																							
名称	運動器リハビリテーション(1)	点数	111	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	合計																																																																																																																													
																	1	1																																																																																																																																														
6	早期リハビリテーション加算、初期加算の算定制限と算定起算日の見直し	1	算定対象の見直し	<p>疾患別リハビリテーション料の算定患者のうち入院中のもの(急性疾患、手術、及び慢性疾患の急性増悪等の患者に限る。)</p> <p>病名情報画面に「加算対象外」のチェックボックスを追加します ※加算自動登録時、上記登録時には、自動算定しないように対応します ※) 現行患者に対しては、チェックを入れず、2016年4月1日以降の処方に対して登録を行って頂く。</p>	対象患者に対して、「加算対象外」にチェックをオンにします	<p>診察日 2016年04月01日 診察者</p> <p>疾患区分 運動器 <input checked="" type="checkbox"/>理学療法 <input checked="" type="checkbox"/>作業療法 <input type="checkbox"/>言語聴覚療法</p> <p>算定日数 150日 算定期間 2016年04月01日 ~ 2016年08月28日</p> <p>病名 テスト病名 <input type="checkbox"/>廃用症候群 <input checked="" type="checkbox"/>加算対象外</p>																																																																																																																																																										
		2	心大血管疾患リハビリテーション料、呼吸器リハビリテーション料に関する加算の算定できる期間の起算日の変更	<p>治療開始日(起算日) ↓ 発症、手術又は急性増悪から7日目又は治療開始日のいずれか早いもの</p> <p>① 加算起算日の項目を病名情報画面へ追加します ② 加算の起算日計算を現在の疾患別の起算日ではなく加算用起算日からの計算を行います 加算用起算日への登録がない場合、疾患別起算日より計算します</p>	疾患別の起算日と異なる場合、「加算起算日」を設定して頂きます	<p>発症日 年 月 日 起算日 2016年04月01日</p> <p>手術日 年 月 日 加算起算日 2016年02月18日</p> <p>急性増悪日 年 月 日 <input type="checkbox"/>算定日数除外</p> <p>治療開始日 年 月 日 <input type="checkbox"/>急性発症した脳血管疾患等</p> <p>初診日 年 月 日 <input type="checkbox"/>早期歩行、ADLの自立等を目的</p> <p>転帰日 年 月 日 <input type="checkbox"/>実施表出力</p>																																																																																																																																																										
7	(新設) 目標設定等支援・管理料	1	<p>(新設) 目標設定等支援・管理料 1 初回の場合 250点 2 2回目以降の場合 100点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの追加登録 算定変換マスタを2016/04/01より有効する</p> <p>※指導料として設定</p>	算定時に、指導料としてチェックをオンにします	<p>【平成 28年04月01日 09時05分】</p> <p>リハビリ実施</p> <p>実施種別 理学 A</p> <p>訓練場所 病棟内</p> <p>診療行為 運動器(1)(要介護) 1単位目</p> <p>時間 09時05分 ~ 09時25分</p> <p>単位 1 2 3 4 5 6</p> <p>加算 指導 検査</p> <p>加算 指導 検査</p> <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>実施</th> </tr> <tr> <td>リハビリテーション総合計画提供料</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>目標設定等支援・管理料(初回)</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>目標設定等支援・管理料(2回目以降)</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	名称	実施	リハビリテーション総合計画提供料	<input type="checkbox"/>	目標設定等支援・管理料(初回)	<input checked="" type="checkbox"/>	目標設定等支援・管理料(2回目以降)	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																			
名称	実施																																																																																																																																																															
リハビリテーション総合計画提供料	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																															
目標設定等支援・管理料(初回)	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																															
目標設定等支援・管理料(2回目以降)	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																															

No	タイトル	Sub	本文	変更点(上段)、及びシステム対応(下段)	ご使用方法等	主な画面変更点
8	摂食機能療法	1	<p>(新設) (1)当該保険医療機関において、摂食能法専従の常勤言語聴覚士が1名以上勤務していること。ただし、ADL維持向上等体制加算、回復期リハビリテーション病棟入院料、地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料を算定している病棟の配置従事者と兼任はできないが、摂食機能療法を実施しない時間帯において、脳血管疾患等リハビリテーション、集団コミュニケーション療法、がん患者リハビリテーション、障害児(者)リハビリテーション及び認知症患者リハビリテーションに従事することは差し支えない。また、前月の摂食機能療法の実回数が30回未満である場合に限り、第7部リハビリテーション第1節の各項目のうち専従の常勤言語聴覚士を定める別の項目について、兼任は可能である。 (2)以降、省略</p>	<p>(新設) 経口摂取回復促進加算 2 20点</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの追加登録 算定変換マスタを2016/04/01より有効とする</p> <p>※摂食機能療法に対する加算として設定</p>	算定時に、加算としてチェックをオンにしてください	
9	(新設)リンパ浮腫複合的治療料	1	<p>(新設) (1)リンパ浮腫指導管理料の対象となる腫瘍に対する手術後の後にリンパ浮腫に腫に罹患した、国際リンパ学会による病期分類I期以降の患者。II期後記以降を重症とする。 (2)重症の場合は治療を開始した月とその翌日は2月合わせて11回を限度として、治療を開始した月の翌々月からは月1回を限度として所定の点数を算定する。重症以外の場合は、6月に1回を限度として所定の点数を算定する。 (3)専任の医師が直接行うもの、又は専任の医師の指導監督の下、専任の看護師、理学療法士又は作業療法士が行うものについて算定する。あん摩マッサージ指圧師が行う場合は、専任の医師、看護師、理学療法士又は作業療法士が事前に指示し、かつ事後に報告を受けられる場合に限り算定できる。 (4)弾性着衣又は弾性包帯による圧迫、圧迫下の運動、用手的リンパドレナージ、患肢のスキンケア、体重管理等のセルフケア指導等を適切に組み合わせ、重症については1回40分以上、それ以外の場合は1回20分以上行った場合に算定する。なお、一連の治療において、患肢のスキンケア、体重管理等のセルフケア指導は必ず行うこと。また、重症の場合は、毎回の治療において弾性着衣又は弾性包帯による圧迫を行うこと。</p>	<p>(新設) リンパ浮腫複合的治療料 1 重度の場合 200点(1日につき) 2 1以外の場合 100点(1日につき)</p> <p>① 算定マスタの追加登録 新しい点数コードを新規追加する ② 行為マスタの追加登録 算定変換マスタを2016/04/01より有効とする</p>	行為選択時、「重度」、「重度以外」を選択して頂きます	
10	体制強化加算の見直し	1	項目の追加、点数の見直し	<p>体制強化加算 200点 ↓ 体制強化加算 1 200点 体制強化加算 2 120点</p> <p>体制強化加算は、回復期リハビリテーション病棟入院料となる為、リハッシュでは対応なし</p>		
11	ADL維持向上等体制加算の見直し	1	点数の見直し	<p>ADL維持向上等体制加算 25 → 80点</p> <p>ADL維持向上等体制加算は、入院基本料となる為、リハッシュでは対応なし</p>		